

第四十五回帝國議會 露國政變及西比利事變ノ爲損害ヲ被リタル者ノ救恤ニ關スル法律案

露國政變及西比利事變ノ爲損害ヲ被リタル者ノ救恤ニ關スル法律案

委員會會議錄(速記)第三回

會議

大正十一年三月九日午前十時四十五分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 島田 俊雄君

理事 廣瀬 鎮之君

梅田 潔君 矢野 丑乙君 竹澤 太一君

山道 襄一君 佐々木平次郎君

同月六日義和團事件賠償金還付ニ關スル建議案ノ審査

ヲ本委員ニ付託セラレタリ

出席政府委員左ノ如シ

外務省情報部次長 田中 都吉君

外務書記官 青木 新君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

露國政變及西比利亞事變ノ爲損害ヲ被リタル者ノ救恤ニ關スル法律案

○島田委員長 ソレデハ開會致シマス——矢野君何カ質問ガ御有リニナルナラ簡單ニドウゾ……

○矢野委員 先般來ノ質問應答ニ依リマシテ大體ハ諒解致シタガ、此引揚ノ際ニ於ケル損害ノ方ハ能ク諒解致シタガ、所謂政變ニ依リテ損害ト云フモノニ付キマシテハ、尼港歐露ノ方ハ無論入ッテ居ルヤウニ聽イテ居リマスガ、寧ろ哈爾濱トカ、浦鹽ニ近イ西伯利ノ方面ニ於テモ、政變ニ對スル損害、是ガ入ッテ居リマスガ、又ソレハ度外シテアルカト云フコトニ就テ、多少ノ疑點ヲ持ッテ居リマス、實際政府デハドウ云フ風ニ御考ニナッテ居リマスガ、明確ナル御答ヲ願ヒマス

○田中政府委員 先達モ申上ゲタト思ヒマスガ、是ハ政變ニ依リテ損害ト云フモノヲ見テ居ルノデハアリマセヌ、政變ニ依ッテ引揚又ハ遭難シタ爲ニ被ッテ損害、斯ウ云フコトニナッテ居リマス、遭難ト云フノハ矢張身體ナリ、生命ナリニ危險ヲ加ヘラレタト云フノガ遭難デアリマスガ、隨テ歐露ノ方ハ損害ハ見テ居ルト今仰セラレマシタレドモ、歐露ノ方ニ於テモ引揚ニ依ルモノ——歐露ハ實際上皆ナ引揚ゲタノデアリマスガ、實際上引揚ノ方ニ該當スルモノデアリマスガ、遭難ヲ受ケタ者モ——アルヤウニ思ヒマス、サウ云フモノハ皆ナ含ム、併ナガラ哈爾濱ノヤウナ引揚モシナケレバ遭難モシナイト云フモノ、方ハ之ニハ見テ居リマセヌ

○矢野委員 諒解致シマシタガ、假ニサウ云フ性質ノモノガアリマスレバ、如何ナル場所デモ入ル譯デスカ、必シモ西伯利ト云フコトヲ限定スル必要ハナイト見テ宜シウゴザイマスカ

○田中政府委員 ソレハ此第一條ニ書イテアル通り、露西亞國內、露支國境地方、是ダケニ限ッテ居リマス

○矢野委員 諒解致シマシタ

○島田委員長 外ニ御質問ゴザイマセヌカ——質問ガ無ケレバ質問終了ニシテ宜シウゴザイマスカ

〔異議ナシ〕〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○島田委員長 ソレデハ質問ヲ終了致シマシタ、サウスルト此法律案全部ヲ議題ニシマシテ、討論スルコトニ致シマス——逐條デナクトモ宜シウゴザイマセウ、ドウデスカ

〔一括シテ〕ト呼フ者アリ

○島田委員長 一括シテ——別段御異議モ無シ、討論モ無ケレバ採決シマスガ宜シウゴザイマスカ

○矢野委員 本法案ニ付キマシテハ、政府ノ御提出ニナリマシタ御趣意ハ能ク諒解致シマシタ、所謂救恤金デアリマシテ、救済デナイト云フコトデゴザイマス、此法文ニ對シテハ是デ異議ガゴザイマセヌ、併ナガラ救恤ヲサレルナラバ、救済ヲシテ呉レト云フ被害者ノ聲ハ相當ニ高イト認メテ居リマス、此際ニ政府ハ救恤ヲスルト同時ニ、救済ヲスルト云フコトニ付テ相當ノ考慮ヲシテ戴キタイト考ヘル次第デアリマス、ソレニ付キマシテ本案ヲ決議スルニ付テ、附帶ノ決議ヲ致シタイト思ヒマス、政府ハ露國政變及西比利亞事變ノ爲被リタル帝國臣民ノ損害ニ付相當救済ノ方法ヲ講セラレンコトヲ望ム、斯ウ云フ附帶決議ヲ附ケテ本案ヲ可決シタイト思ヒマス

○山道委員 私モ本案ニ賛成シマス同時ニ、附帶決議ニ同意致シマス、ソレニ付キマシテ一言ダケ希望シテ置キマスコトハ、申スマデモナイ事デアリマスガ、ドウカ審査委員會ノ審査ヲ十分ニ公平ニ、眞面目ニシテ戴キタイ、又救済ニ付キマシテハ有ユル方法ヲ講ジテ、出來得ルダケ速ニ、出來得ルダケ十分ニ御運ビテ願ヒタイト云フコトヲ併セテ希望致シテ置キマス

○佐々木委員 私モ只今矢野君ヨリ御述ニナリマシタト同一ノ趣旨ニ依ッテ本案ニ賛成ヲ致シマス

○島田委員長 政府委員ニ一寸御尋致シマスガ、只今矢野君ノ提議サレマシタ此法案ヲ賛成スルニ付テ、附帶ノ希望トシテ決議ヲシテ置キタイ、此附帶決議ノ趣意ハ、既ニ御諒解ニ相成ッテ居ルト思フデアリマスガ、之ニ對シテ此

場合政府ノ御考トシテ、此救済ノ問題ニ付テ何等カノ意見ヲ御述ニナッテ置カレタ方ガ此問題ニ付テ都合ガ好イト考ヘルデアリマスガ、何カソレニ關スル御見込等ヲ御述置キ下サルコトハ出來ナイデアリマセウカ

○田中政府委員 只今御尋ニ對シマシテ、此救恤案ヲ出シマスデニ、政府ニ於テハ出來ナラバ、救済ト云フ意味ニ於テ何カヤリタイト云フヤウナコトモ考ヘマシテ、ソレニ對シテ一應ノ議ヲ凝ラシタノデアリマスガ、救済ト云フコトニナリマスト云フト、甚ダ面倒ナ關係ヲ色々生ズルデアリマス、是ハドウモ一朝一夕ニハ、ドウ云フ程度デドウ云フ範圍ニ於テ救済ヲスベキモノデアるか、或ハ爲シ得ルモノデアるかト云フコトハ、中々決定シ難イ事デアリマス、救済ノ問題ノ埒ノ明クマデ救恤モ打チヤシテ置クト云フコトニナリマシテハ、被害者ニ取ッテ甚ダ迷惑デアラウト云フコトカラ、此救恤案ヲ出シタノデアリマス、救済ノ問題ハ依然トシテ懸案デアリマスガ、併シ一方ニ於テハ對露關係ト云フモノヲ改善シマシテ、露西亞カラ取ルベキ損害ヲ何トカ解決ヲ付ケル、ソレカラ日本人ノ受ケタル損害ニ對シテハ、何トカ是モ救恤以外ノ方法ガアレバ始メ付ケルト云フコトハ、相違ンデ進ンデ行カナケレバナラヌト考ヘマス、對露關係ノ改善ト云フコトニ付キマシテハ、御承知ノ通り大連會議ナリ其他ノ方法デ、或ハ近々其緒ニ就クト考ヘマスガ、其容子ヲ見マシタナイ、今ノヤウナ混沌タル事態ヲ基トシマシテ、救済ト云フコトヲ考ヘマスト云フト、實行スルコトハ甚ダ困難デアリマス、政府ニ於テハ救済ヲスル考ヘナイト云フ冷淡ナ態度デ、ナイト同時ニ又如何ナル種類ノ損害、若クハ迷惑困難ニ對シテモ、救済ヲヤッテ然ルベキモノト云フ概括的ナ事モ申上ゲ難イノデアリマス、是ハ政府ニ於テ十分考慮シテ居ルト云フ程度以上ニ申上ケテ置キマス

○廣瀬委員 私モ本案ニ賛成ヲ表スル者デアリマス、尙ホ此附帶決議ニモ賛成ノ意ヲ表シマス、尙ホ進ンデ私ハ此審査會ヲ組織マルニ當リマシテハ、精々其實情ヲ穿テ公平ナル、適當ナル救恤ノ仕方ヲ致シタイ、單リ外務省又ハ其他ノ關係ノ委員ダケデハ、聊カ實情ニ適スルカドウカト云フコトヲ疑フノデアリマス、殊ニ外務省ガ主トシテオヤリニナルノデアリマセウガ、外務省ハ吾々民間ノ社會トハ、外ノ役所ヨリ以上ニ多少隔リガ多イヤウニ思ハレルノデ、實情ヲ穿テタルノ上ニ於テモ、私ハ多少不便ヲ感ズルヤウニ考ヘルノデア

リマス、故ニ精々出來得ラル、ナラバ、民間ノ最も公平ナル、又其道ニ對シテ精通セラル、人ヲモ舉ゲテ以テ其委員トシ、十分ニ徹底的ニ公平ナル判斷ノ下ニ、救恤セラル、ヤウニ希望致シタイノデアリマス、是ハ質問ノ時ニ於テモ希望ノ點ハ略々述ベテ置キマシタガ、是ダケノ事ヲ私トシテ希望致シテ置キマス

○島田委員長 他ニ意見ハゴザイマセヌカ

〔アリマセヌ〕ト呼フ者アリ

○島田委員長 サウ致シマスレバ採決ヲ致シマス、原案ニ付テ先ヅ採決ヲ致シマス、ソレカラ次ニ附帶ノ決議トシテ、希望條件ヲ附スルト云フ此附帶決議ニ付テ採決ヲ致シマス、先ヅ原案全部ヲ一括シテ、原案通り御異議アリマセヌデカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○島田委員長 原案ニ御異議ナイト認メマス、全會一致ヲ以テ可決シマシタ、次ニ附帶決議ヲ議ニ付シマス、即チ矢野君ノ提出ニ依リマシテ、本案ヲ決議スルニ付テ「政府ハ露國政變及西比利亞事變ノ爲被リタル帝國臣民ノ損害ニ付相當救済ノ方法ヲ講セラレントヲ望ム」ト云フ意味ノ事柄ヲ決議シテ、本會ニ報告シタイト云フノデアリマスガ、此附帶決議ニ付テ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ〕「異議ナシ」ト呼フ者アリ

○島田委員長 是モ全會一致御異議ナイモノト認メマス、本委員會ハ以上ヲ以テ議事ヲ終了シマシタカラ、是ニ關スル議事ハ是デ終了ト相成リマシタ、此外ニ本委員會ニ別ニ付託ニナラデ居ル議案ガアリマスガ、是ハマダ提出者ガ出席シテ居リマセヌカラ、今日ハ是デ散會シテ、追テ會議ノ日ヲ定メテ御諮リスルコトニシタイト思ヒマス、是デ散會シマス

午前十一時二分散會